

# 東日本大震災支援集会

その時教会は…

福島浜通り、福島第一原子力発電所5キロ圏内に一つの教会があります。この度の東日本大震災では、地震、津波、原発事故による幾多の苦難に遭遇しながら、かつてこの教会に集っていた地域の人たちは、北海道から沖縄まで、全国各地に散らされ、避難生活を余儀なくされています。彼らは、思いもかけない激動の日々の中で、何を体験し、感じ、見たのでしょうか。



## ゲストスピーカー：佐藤彰牧師

「原発に一番近い教会」福島第一聖書バプテスト教会 牧師

1957年3月11日、山形市に生まれる。2011年3月11日、東日本大震災に遭い、教会は一時閉鎖。教会員や地域の人たちとともに流浪の旅に出る。教会のホームページには、海外からもアクセスがある。震災時にオンタイムで書かれた『流浪の教会』（いのちのことば社）は、多くの反響を呼んでいる。

ホームページアドレス <http://f1church.com/>

集会① 2月10日（金）7PM 会場：カリヒユニオン教会

集会② 11日（土）10：30AM 会場：マキキ聖城教会

\* 2回の集会は、同じ内容です。

\* 入場無料。集会の中で席上献金を募り、支援献金といたします。

\* チェックのあて先は 「AHJCC」まで。備考欄に「佐藤彰師」と明記してください。

\* お問い合わせは E-Mail [office@hccjapan.org](mailto:office@hccjapan.org) まで。